



Maui Visitors Bureau - Maui
Press Release

For more information:

PacRim Marketing Group, Inc.
嶋 麻衣子 (Maiko Hanawa)

808/949-4592 (内線 839)
808/942-5251 facsimile
mhanawa@pacrimmarketing.com
www.pacrimmarketing.com

2001年6月

4. マウイに生きるハワイの文化 Hawaiian Culture is Alive and Well on Maui

ハワイ諸島に最初の人類が訪れたのは紀元前450年頃。マルケサスからカヌーに乗ってやって来たポリネシア人が、ハワイ諸島を発見しました。ヨーロッパの進んだ航海技術がハワイ諸島を見つける遙か前に、星だけをたよりに広い大海原を航海し、太平洋の真中に浮かぶ小さな島を探しあてたのです。

1778年にイギリス人の航海家ジェームス・クック船長（キャプテン・クック）がハワイ諸島を発見し、西洋人が渡来するようになったハワイ。歴史の流れとともに生活習慣も変化し、世界の様々な文化が入り混じったユニークなハワイ文化が誕生しました。現在ハワイでは、紀元前から伝わるハワイの原点であるポリネシア文化の継承に力が注がれています。

☆フラダンス

文字がなかった時代から、神への祈りや歴史の出来事は、唄や踊りとなって語り継がれてきました。フラダンスの踊り手は、幼い頃から踊りを習うとともにハワイの文化や歴史を学びます。フラダンスは、歴史を伝え、神を讃える神聖な儀式のひとつなのです。フラは、チャントと言われる唄とハワイ古来の打楽器の演奏にあわせて踊ります。ニュー・イングランドからやって来た宣教師達は、初めて見たフラダンスを、淫らで野蛮な踊りとして廃止させてしまいましたが、カラカウア王の時代になってフラは復興し、以前にも増してハワイアン達の生活と心に重要な意味を持つ踊りとなったのです。新しい振付けや音楽も作られるようになり、昔ながらの形を守ったカヒコ（古典）とウクレレやギターなどを使うアウアナ（新作）の2通りが、現在踊られているフラダンスの基本形態です。

マウイでは、2つの大きなフラダンス・コンテストが行われています。リゾートなどで行われているルアウショーやショッピング・センターなどの無料エンターテイメントでも、フラダンスのショーが見られます。また、ホテルなどでは、フラダンスの無料レッスンなども開催されています。

☆ハワイアン・ミュージック

タイニー・バブルスやブルー・ハワイ、ハワイアン・ウエディングソングなどのハワイアン音楽は、広く世界中に知られています。音楽は、今も昔もハワイの人々にとって重要な生活の一部です。最初の宣教師がハワイにやってきてから、賛美歌や外来楽器の影響を受けてハワイ伝統の音楽は変化し始めました。ハワイで最も愛されている音楽の中には、島を統治していた王や女王が作ったものなども多く残っています。近代に入ってから、ジャズやブルース、ビートルズなどの音楽の影響も受けています。一番新しい傾向では、ジャワイアンと呼ばれるハワイアン・レゲエが人気を集めています。伝統的なものから、近代の新作ハワイアンまで、ハワイアン音楽は島のいたる所で聞こえてきます。

☆ハワイアン・キルト

宣教師によって紹介されたパッチワーク・キルト工芸は、器用で創造力に富んだハワイアンに受け入れられ、やがてハワイ独特のキルト工芸の形が上がりました。伝統的なハワイアン・キルトは、ホテルや博物館などで見ることができますが、中には数千ドルもする高価な芸術作品もあります。ギフト・ショップなどでは、ハワイアン・キルトのクッションや壁かけなどの材料セットが販売されています。

☆カパ

古代ハワイアン達は、樹皮を叩いて伸ばし、布を作っていました。そうしてたカパと呼ばれる布は、天然の材料で染めたり模様がつけられて、衣服や毛布、寝具などに使われていました。

☆羽の装飾品

色鮮やかな鳥の羽をふんだんに使った豪華な帽子やマント、そしてそれに身を包んだ酋長や王の写真や絵を見かけることも多いでしょう。羽飾り用につかまえられた鳥は、羽の一番きれいな部分だけを取られ、殺されることなく自然へと帰されました。現在では、帽子の飾りに羽の装飾が使われています。

☆木の彫刻

古代ポリネシア人は、航海用のカヌーから食べ物を入れる皿まで、木を削って作っていました。ハワイ原産のコアやミロ、オヒアなどの高級で固い木を使って様々な美術工芸品が作られて、おみやげや装飾品として人気を呼んでいます。

☆ハワイ語

ハワイ語は、他のポリネシア系のサモアやタヒチの原語によく似ています。現在、ハワイ語が第一言語として使われているのは、ニイハウ島だけです。ハワイ語の単語は、ホノルルでも英語に混ざってハワイで暮らす様々な人種の人々に使われています。挨拶の「アロハ」は誰もが知っているハワイ語ですが、その他にも、ありがたいの意の「マハロ」、終りという意味の「パウ」なども、よく日常的に耳にするポピュラーなハワイ語です。ハワイ語を話せる人が少なくなってきたことから、最近ではハワイ語の授業を設ける公立学校なども出てきました。ハワイアン音楽には、今でもハワイ語が使われています。

資料提供:

MAUI HISTORICAL SOCIETY 羽の装飾品

2375-A Main Street, Wailuku, Maui, HI 96793 JOANNE KAHANAMOKU STERLING

TEL: (808)244-3326 TEL: (808)572-1066

ハワイアン・キルト 木の彫刻

BALDWIN HOME MUSEUM SAM KAAI

Front Street, Lahaina, Maui, HI Pukalani, Maui, HI

TEL: (808)661-3262 TEL: (808)572-0076

ハワイアン・ミュージック ハワイ語

HENRY ALLEN, HAWAIIAN KIOPE RAYMOND

STEEL GUITAR EXPERT Copp Road, Kula, Maui, HI

Lahaina, Maui, HI TEL: (808)878-3564

TEL: (808)669-6189

フラ ラウハラ

NINA MAXWELL POHAKU KAHOOHANO HANO

Pukalani, Maui, HI TEL: (808)572-5615

TEL: (808)572-8038

レイ

GORDEAN BAILEY, BAILEY FARMS

Kula, Maui, HI

TEL: (808)878-3828

###